

平成31年度 「横浜市大場みずが丘地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	36,969,000		36,969,000		36,969,000	横浜市より
利用料金収入	4,650,000		4,650,000		4,650,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	4,800,000		4,800,000		4,800,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	461,000	0	461,000	0	461,000	
印刷代	200,000		200,000		200,000	コピー機 印刷機
自動販売機電気代	71,000		71,000		71,000	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（公衆電話・図書カード再発行・祭りレストラン）	190,000		190,000		190,000	
収入合計	46,880,000	0	46,880,000	0	46,880,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,415,000	0	22,415,000	0	22,415,000	
給与・賃金	19,700,000		19,700,000		19,700,000	最低賃金上昇による
社会保険料	1,670,000		1,670,000		1,670,000	
通勤手当	1,030,000		1,030,000		1,030,000	
健康診断費	15,000		15,000		15,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,992,830	0	1,992,830	0	1,992,830	
旅費	24,000		24,000		24,000	
消耗品費	650,000		650,000		650,000	
会議贈い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	380,000		380,000		380,000	
使用料及び賃借料	68,000	0	68,000	0	68,000	ゴミルート回収費
横浜市への支払分	68,000		68,000		68,000	
その他			0		0	
備品購入費	60,000		60,000		60,000	
図書購入費	80,000		80,000		80,000	
施設賠償責任保険	340,000		340,000		340,000	
職員等研修費	60,000		60,000		60,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	300,000		300,000	0	300,000	受け付けPC、印刷機
手数料	10,830		10,830		10,830	
地域協力費	0		0		0	
事業費	4,860,000	0	4,860,000	0	4,860,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	4,860,000		4,860,000		4,860,000	材料費 謝金 等
自主事業費			0		0	
管理費	11,811,370	0	11,811,370	0	11,811,370	
光熱水費	5,750,000	0	5,750,000	0	5,750,000	
電気料金	3,600,000		3,600,000		3,600,000	
ガス料金	1,450,000		1,450,000		1,450,000	
水道料金	700,000		700,000		700,000	
清掃費	639,830		639,830		639,830	
修繕費	1,450,000		1,450,000		1,450,000	
機械警備費	287,760		287,760		287,760	
設備保全費	3,683,780	0	3,683,780	0	3,683,780	
空調衛生設備保守	1,709,120		1,709,120		1,709,120	
消防設備保守	117,720		117,720		117,720	
電気設備保守	758,640		758,640		758,640	
害虫駆除清掃保守	98,100		98,100		98,100	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,000,200		1,000,200		1,000,200	
共益費			0		0	
公租公課	1,710,800	0	1,710,800	0	1,710,800	
事業所税			0		0	
消費税	1,710,800		1,710,800		1,710,800	人件費分にかかる納付消費税（通勤費を除
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,540,000	0	2,540,000	0	2,540,000	経理計算システム、PCプログラム 管理費等
本部分	2,490,000		2,490,000		2,490,000	経理システム委託費、Webシステム作成費等
当該施設分	50,000		50,000		50,000	職員制服、名刺、厚生費、Webシステムカスタマイズ費
二一ズ対応費	1,550,000	0	1,550,000	0	1,550,000	
支出合計	46,880,000	0	46,880,000	0	46,880,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平 31年度横浜市大場みすずが丘地区センター自主事業計画書

事業名	事業区分	実施時期	回数	募集人数	事業費		
					計	主催者負担	参加者負担
プレミアム体操	一般シニア	年間	40回	以下1回 60人	450,000	0	450,000
ネオ体操	一般シニア	年間	30回	60人	360,000	0	360,000
ベーシック体操	一般シニア	年間	40回	30人	280,000		280,000
丘の上のエアロビクス	一般	年間	30回	40人	400,000		400,000
ママと子のエアロビクス	親子	年間	30回	20組	200,000		200,000
健康カラテ	一般	年間	30回	20人	200,000		200,000
みすずフィットネス	一般	年間	30回	20人	200,000		200,000
ナイトヨガラティス	一般	年間	20回	30人	360,000		360,000
世代を超えてバスケットタイム	小学生 ～一般	年間	12回	50人	60,000		60,000
ベビーマッサージ教室	親子	年間	15回	10組	110,000		110,000
みそ作り教室	一般	年間	2回	15人	100,000	0	100,000
和食御膳	一般	年間	10回	16人	240,000	0	240,000
はじめてのパン作り教室	一般	年間	5回	8人	60,000		60,000
コフレティー（お菓子作り）	一般	年間	6回	10人	90,000		90,000
アンボンパン	一般	年間	6回	10人	90,000		90,000
男のヒルメシ	一般	年間	9回	15人	360,000		360,000
英会話ブラッシュアップ講座	一般	年間	20回	40人	800,000	0	800,000
はじめての茶道	一般	1月, 3月	2回	20人	10,000		10,000

平31年度横浜市大場みすずが丘地区センター自主事業計画書

事業名	事業区分	実施時期	回数	募集人数	事業費		
					計	主催者負担	参加者負担
ポッチャで楽しもう	一般	年間	12回	15人	0		0
丘の上音楽祭	一般	11月	1回	100人	30,000	30,000	0
25周年 プラネタリウム星卵	一般	8月	1回	10人	20,000		20,000
25周年 青葉に生きた人々の生活の歴史	一般	8月	3回	25人	20,000		20,000
25周年 ミニコンサート	一般	9月	1回	100人	10,000	10,000	0
センター祭り		3月	1回	1,000人	10,000	10,000	0
早春囲碁大会	一般+小中学生	2月	1回	48人	40,000		40,000
一般 計					4,498,000	50,000	4,448,000
小学生スポーツ教室	キッズ	年間	10回	30人	30,000	0	30,000
世界に羽ばたけ、日本を語れる子!	キッズ	年間	10回	40人	80,000	0	80,000
子ども囲碁教室	キッズ	年間	40回	10人	15,000	0	15,000
子ども将棋教室	キッズ	年間	10回	30人	30,000		30,000
ミニ・バスケット教室	キッズ	7月	1回	30人	20,000	0	20,000
子ども卓球教室	キッズ	7月	1回	20人	15,000	0	15,000
子どもバドミントン教室	キッズ	7月	1回	20人	15,000	0	15,000
ポーセリンアート	キッズ	年間	4回	20人	40,000		40,000
おはなしの森ひろば	乳幼児親子	年間	10回	30人	2,000	2,000	0
プレイルームで遊ぼう	乳幼児親子	年間	8回	20人	2,000	2,000	0

平31年度横浜市大場みすずが丘地区センター自主事業計画書

事業名	事業区分	実施時期	回数	募集人数	事業費		
					計	主催者負担	参加者負担
夏休小学生バスケットボール教室	キッズ	7月	1回	30人	20,000	0	20,000
夏休小学生卓球教室	キッズ	7月	1回	20人	12,000	0	12,000
夏休小学生バドミントン教室	キッズ	7月	1回	20人	12,000	0	12,000
夏休み子ども自然科学教室	キッズ	7月	1回	20人	6,000	6,000	0
夏休み小学生茶道	キッズ	7月	1回	15人	15,000		15,000
夏休み子ども料理教室	キッズ	8月	1回	10人	16,000		16,000
夏休み手芸教室	キッズ	8月	1回	20人	16,000	0	16,000
夏休み竹細工教室	キッズ	8月	1回	20人	16,000	0	16,000
キッズ 計					362,000	10,000	352,000
事業予算計					4,860,000	60,000	4,800,000

平成31年度 横浜市大場みすずが丘地区センター 業務委託事業者一覧

業務名	委託業者名	委託金額 (税込) (単位：円)	業務 回数	備考
清掃業務	東急ビルメンテナンス (株)	639,830	8	
機械警備	東急ビルメンテナンス (株)	287,760	12	
空調自動制御保守点検	東急ビルメンテナンス (株)	414,200	2	
冷温水機等保守点検	東急ビルメンテナンス (株)	1,294,920	4	
自動ドア保守点検	東急ビルメンテナンス (株)	104,640	4	
エレベーター保守点検	東急ビルメンテナンス (株)	300,840	12	
消防設備保守点検	東急ビルメンテナンス (株)	117,720	2	
設備総合巡視点検	東急ビルメンテナンス (株)	640,920	12	
自家用電気工作物保安	東急ビルメンテナンス (株)	353,160	12	
害虫駆除清掃保守費	東急ビルメンテナンス (株)	98,100	2	
その他保全（レジオネラ属 菌検査・ウォータークー ラー保守点検他）	東急ビルメンテナンス (株)	209,280	3	
その他保全（植栽管理）	(株) 庭幸	150,000	2	
計		4,611,370		

目標設定・自己評価合体版

目標設定の視点 あ	計画内容及び運営目標 い	計画内容及び運営目標 に対する実績 う	今後の取組 (改善計画) え	自己評価
利用者 サービス	地域特性・ニーズ 1. この地区は子どもの数が多く、当館利用も小中学生の比率が他と比べて高い。子ども対象の事業を継続、強化。囲碁・将棋・スポーツ講座自然科学系講座の充実を図る。			
	公の施設として 2. 館の利用の公平性維持のためルールを検証を常にしていく。			
	3. ニーズに合った方々へより広く情報が届くよう情報の収集とともに広報やチラシの工夫や HP の充実を図っていく。			
	利用者ニーズ 4. 来館者が高齢化しているため、より配慮のある対応と備えをしていく。			
	利用者サービス向上 5. とすると無機的になりがちな WEB 予約システムの中で、情報交換や状況を伝えるなどコミュニケーションを心掛ける。			
業務運営 職員育成	組織・人員体制 1. 職員 4 名 コミュニティスタッフ 13 名 (1 名増員の検討含む) 美化スタッフ 3 名体制維持。			
	緊急時の体制・対応計画 2. 救急救命・避難訓練は年 2 回消防署と警備会社指導で行っていく。また発災時の対応の準備のため地域とともに考えていく機会を作る。			
	設置理念の実現 3. 地域自治会や他施設との連携を図り、地域コミュニティを醸成するプラットフォーム作りを始める。			
	利用促進策 4. 従業員の接客スキルの向上で気持ちよく利用者を迎えるとともに、館の特徴や講座を広報や HP 等で広く発信の工夫をしていく。			
	本市重要施策に対する取り組み 5. 館外周の緑化スペースの整備、省エネ対策の一環での緑のカーテン、自主事業での環境や種の保全啓蒙講座などに取り組む。			
	6. 福祉施策の一環での雇用や職員の高齢者対応の研修、パラリンピック種目の自主事業などに取り組む。			
	自主事業計画 6. 健康増進 小中学生向け講座 世代間交流 地域ニーズに応えるをキーワードとして現状を基本にして自主事業内容を工夫していく。			
	施設維持管理計画 7. 約 20 年経ち各所 (特に配管など) に老朽化が出始めている中で早めの対応で耐久年数を伸ばす努力をする。			
	組織・人員体制			

	8. 職員 4 名 コミュニティスタッフ 13 名（1 名増員の検討含む） 美化スタッフ 3 名体制維持。			
	個人情報保護等の体制と研修計画			
	2. 新入職員基礎研修			
	個人情報保護研修（全員研修） 11～12 月			
	高齢者対応研修 5 月～			
	救命救急研修 6 月～12 月			
	自己啓発・ヒヤリハット研修（任意：随時）			
	人権研修 （全員研修） 11 月			
	救命救急・消防避難研修 （全員研修） 12 月			
財務	施設維持管理計画			
	1. 綿密な計画のもと毎月の予実管理と緊急対応策を通年で検討していく。特に修繕については			
	収入計画			
	2. 利用料金と自主事業合計で 945 万を見込む。			
	増収策			
	3. ニーズに沿った自主事業の新設と使用目的を尋ね各部屋を紹介するなど積極的に稼働率のアップを図る。			
	支出計画			
4. 老朽化対策の修繕費とニーズ対応費で 300 万を見込む。				
ニーズ対応費の使途				
5. 本年はコピー機、印刷機の耐久年数限度のため優先し、次に音楽祭、センター祭りでの利用者還元、各部屋の設備、備品のより気持ちよく便利なものにしていくため新規購入や改修、その他に支出していく。				
その他 （上記 4 つの視点以外の項目 があれば追記） □□□□□□利用者等の意見				
利用者等の意見				

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施